GIGABYTE™

AORUS PRIME 5 AP551
GIGABYTEデスクトップコンピュータ
ユーザーズマニュアル

改版 1005

著作権

© 2026 GIGA-BYTE TECHNOLOGY CO., LTD.版権所有。
本マニュアルに記載された商標は、それぞれの所有者に対して法的に登録されたものです。

免責条項

このマニュアルの情報は著作権法で保護されており、GIGABYTE に帰属します。
このマニュアルの仕様と内容は、GIGABYTE により事前の通知なしに変更されることがあります。本マニュアルのいかなる部分も、GIGABYTE の書面による事前の承諾を受けることなしには、いかなる手段によっても複製、コピー、翻訳、送信または出版することは禁じられています。

ドキュメンテーションの分類

本製品を最大限に活用できるように、GIGABYTE では次のタイプのドキュメンテーションを用意しています：

- 製品を素早くセットアップできるように、製品に付属するクイックスタートガイドをお読みください。
- 詳細な製品情報については、ユーザーズマニュアルをよくお読みください。

製品関連の情報は、以下の Web サイトを確認してください：
https://www.gigabyte.com/jp

Table of Contents

同梱内容.....4

第 1 章　ハードウェアのセットアップ.....5
1-1　安全に関する情報.....5
1-2　ハードウェア情報.....6
システム概要.....6
正面図.....6
上面図.....6
背面図-A.....7
背面図-B.....10
1-3　はじめに.....11
周辺機器の接続.....11
電源コードの接続.....12
電源の投入.....12

第 2 章　BIOS セットアップ.....13
BIOS セットアップへのアクセス.....13

第 3 章　付録.....14
3-1　Q-Flash Plus を使用する.....14
3-2　オペレーティングシステムのインストール.....15

製品保証.....19
Regulatory Notices.....24
連絡先.....30

同梱内容

- ☑ AORUS PRIME 5 AP551 Gaming デスクトップ PC
- ☑ クイックスタートガイド
- ☑ アンテナ
- ☑ アクセサリーケーブル
- ☑ ケースアクセサリー

* 上記、ボックスの内容は参照用となります。実際の同梱物はお求めいただいた製品パッケージにより異なる場合があります。また、ボックスの内容については、予告なしに変更する場合があります。

第 1 章　　ハードウェアのセットアップ

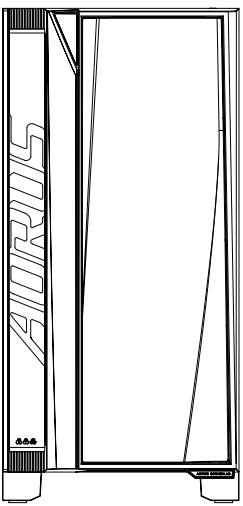
1-1　安全に関する情報

- 電源コンセントに接続する前に、電源ケーブルの定格電圧が、お住まいの国の電力仕様に適合していることを確認してください。
- 電源コードプラグは、適切に配線および接地された電源コンセントに接続する必要があります。
- 電源コードを差し込む電源コンセントに簡単にアクセスでき、機器のオペレーターのできるだけ近くに配置されていることを確認してください。機器の電源を遮断する必要がある場合は、必ず電源コードをコンセントから抜いてください。
- 濡れた手でプラグに触れないでください。感電しやすくなります。
- プラグや、電源コードが踏まれたり挟まれたりしないように保護してください。
- 内部部品の損傷を防ぐため、振動面に製品を置かないでください。
- 動作温度：5~35°C。
- 電気ラジエーター、ヒートレジスター、ストーブ、または熱を発生するその他のデバイス（アンプを含む）などの熱源の近くに製品を置かないでください。
- この製品の穴または開口部は、製品の信頼性の高い動作を保証し、過熱から保護するための換気用です。通気孔を物で覆ったり塞いだりしないでください。
- 火災や感電の原因となる危険な電圧ポイントに触れたり、部品がショートしたりする恐れがあるため、キャビネットのスロットから本製品の中に物を押し込まないでください。製品に液体をこぼさないでください。
- 水、飲み物、またはすべてのタイプの液体の近くでこの製品を使用しないで下さい。本装置を雨や液体、湿気にさらさないでください。感電や故障の原因となります。本製品は防水・防油ではありません。
- 柔らかく乾いた布で機器を清掃してください。
- メーカーは、通常はドライバーで締め付けるように指定していますが、サムスクリューの使用は、安全規格に関連する安全の基本原則を損なうものではないと考えられています。
- マザーボードのバッテリー交換については、マザーボードのユーザーマニュアルを参照してください。
- 特に子供に対する多くの怪我は、次のような簡単な予防策を講じることで回避することができます。
  - 常に、製品を安全に支えることができる家具を使用してください。
  - 常に、製品がサポート家具の端からはみ出していないことを確認してください。
  - 常に、製品またはそのコントロールに到達するために、家具に登ることの危険性について子供たちを教育してください。
  - 常に、製品に接続されているコードやケーブルを、つまずいたり、引っ張ったり、つかんだりしないように、配線してください。
  - 決して、不安定な場所に製品を置かないでください。
  - 決して、おもちゃやリモコンなど、子供が登る可能性のあるものを、製品や製品が置かれている家具の上に置かないでください。
  - 既存の製品を保持および再配置する場合は、上記と同じ考慮事項を適用してください。
  - 地震または他の衝撃により引き起こされる転倒による怪我や製品の損傷を防ぐため、必ず安定した場所に設置し、落下防止対策を行ってください。

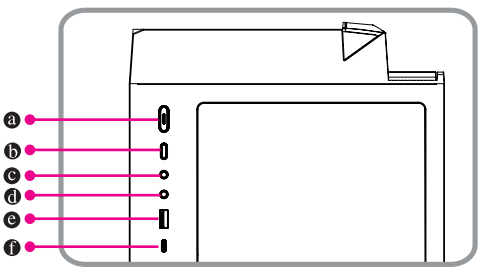
1-2　ハードウェア情報

システム概要

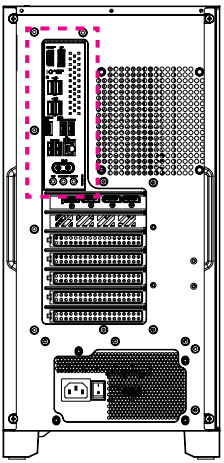
正面図



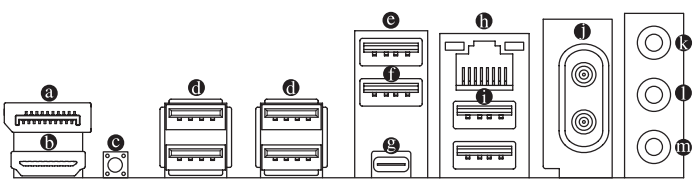
上面図



ⓐ	**電源ボタン** 電源ボタンを使用すると、コンピュータの電源をオンまたはオフにすることができます。
ⓑ	**リセットボタン** リセットボタンを使用すると、コンピュータを素早くリセットできます。
ⓒ	**マイクイン** マイクイン端子です。
ⓓ	**ラインアウト** ラインアウト端子です。
ⓔ	**USB 3.2 Gen 1 ポート*** USB 3.2 Gen 1 ポートは USB 3.2 Gen 1 仕様をサポートし、USB 2.0 仕様と互換性があります。このポートを USB デバイス用に使用します。
ⓕ	**USB Type-C® ポート (USB 3.2 Gen 1対応)*** リバーシブル USB ポートは USB 3.2 Gen 1 仕様をサポートし、USB 2.0仕様と互換性があります。このポートを USB デバイス用に使用します。



背面図-A



ⓐ DisplayPort

DisplayPortは、双方向音声送信をサポートする高品質デジタル画像処理とオーディオを提供します。このポートを使用して、DisplayPortをサポートするモニタに接続します。注：DisplayPort技術は3840x2160@144 Hzの最大解像度をサポートしますが、サポートされる実際の解像度は使用されるモニタによって異なります。

ⓑ HDMI ポート

HDMIポートはHDCP 2.3に対応し、ドルビーTrueHDおよびDTS HD マスターオーディオ形式をサポートしています。最大192KHz/24ビットの7.1チャンネルLPCMオーディオ出力もサポートします。このポートを使用して、HDMIをサポートするモニタに接続します。サポートする最大解像度は4096x2160@60 Hzですが、サポートする実際の解像度は使用するモニターに依存します。

DisplayPort/HDMI機器を設置後、必ずデフォルトの音声再生機器をDisplayPort/HDMIに設定してください。(項目名は、オペレーティングシステムによって異なります。)

ⓒ Q-Flash Plus ボタン(注)

Q-Flash Plus では、システムの電源が切れているとき（S5シャットダウン状態）に BIOS を更新することができます。最新の BIOS を USB メモリに保存して専用ポートに接続すると、Q-Flash Plus ボタンを押すだけで自動的に BIOS を更新できます。QFLED は、BIOSのマッチングおよび更新作業が開始されると点滅し、メインBIOSの書換が完了すると点滅を停止します。

ⓓ USB 2.0/1.1 ポート

USB ポートは USB 2.0/1.1 仕様をサポートします。このポートを USB デバイス用に使用します。.

ⓔ USB 3.2 Gen 2 Type-A ポート (赤)*

USB 3.2 Gen 2 ポートは USB 3.2 Gen 2 仕様をサポートし、USB 3.2 Gen 1 および USB 2.0 仕様と互換性があります。このポートを USB デバイス用に使用します。

ⓕ USB 3.2 Gen 2 Type-A ポート (赤) (Q-Flash Plus ポート)*

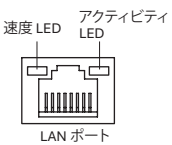
USB 3.2 Gen 2 ポートは USB 3.2 Gen 2 仕様をサポートし、USB 3.2 Gen 1 および USB 2.0 仕様と互換性があります。このポートを USB デバイス用に使用します。Q-Flash Plus(注) を使用する前に、このポートに USB フラッシュメモリを挿入してください。

ⓖ USB Type-C® ポート (USB 3.2 Gen 1対応)

リバーシブル USB ポートは USB 3.2 Gen 1 仕様をサポートし、USB 2.0仕様と互換性があります。このポートを USB デバイス用に使用します。

ⓗ RJ-45 LAN ポート

LAN ポートは、最大 2.5 Gbps のデータ転送速度でインターネット接続を提供します。以下は、LAN ポート LED の状態を表します。



状態	説明
オレンジ	2.5 Gbps のデータ転送速度
緑	1 Gbps のデータ転送速度
オフ	100 Mbps のデータ転送速度

状態	説明
点滅	データの送受信中です
オフ	データを送受信していません

ⓘ USB 3.2 Gen 1 ポート*

リバーシブル USB ポートは USB 3.2 Gen 1 仕様をサポートし、USB 2.0仕様と互換性があります。このポートを USB デバイス用に使用します。

ⓙ アンテナコネクター (2T2R)

このコネクターを用いてアンテナを接続します。

アンテナがアンテナコネクターに確実に接続されていることを確認し、より良い信号受信のためにアンテナの向きを調整してください。

***USB Type-C® ポート**
- データ転送（読み取り/書き込み）：USB 3.2 Gen 1
- Power Delivery 入力：入力非対応、合計出力電力 15W
- Type-C 出力：単一出力 5V/3A

***USB 3.2 Gen 2 Type-A ポート**
- データ転送（読み取り/書き込み）：USB 3.2 Gen 2
- Power Delivery 入力：入力非対応、合計出力電力 5W
- Type-C 出力：単一出力 5V/1A

***USB 3.2 Gen 1 ポート**
- データ転送（読み取り/書き込み）：USB 3.2 Gen 2
- Power Delivery 入力：入力非対応、合計出力電力 5W
- Type-C 出力：単一出力 5V/1A

(注)　Q-Flash Plus機能を有効にする場合は、本マニュアルの「第 3 章」を参照してください。

ⓚ ラインイン/リアスピーカーアウト (青)
ラインインジャックです。

ⓛ ラインアウト/フロントスピーカーアウト (緑)
ラインアウト端子です。

ⓜ マイクイン/センター/サブウーファースピーカーアウト (ピンク)
マイクイン端子です。

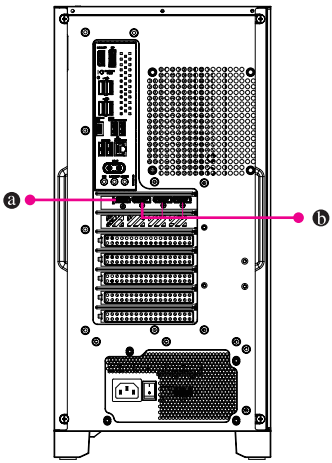
オーディオジャック設定：

ジャック	ヘッドフォン/2 チャンネル	4 チャンネル	5.1 チャンネル	7.1 チャンネル
ⓚ ラインイン/リアスピーカーアウト		✔	✔	✔
ⓛ ラインアウト/ フロントスピーカーアウト	✔	✔	✔	✔
ⓜ マイクイン/ センター/ サブウーファースピーカーアウト			✔	✔
フロントパネルラインアウト/サイドスピーカーアウト				✔

オーディオのソフトウェアを使用して、オーディオジャックの機能を変更できます。7.1チャンネルオーディオを設定するには、オーディオソフトウェアにて、オーディオの設定を行ってください。

☞ オーディオソフトウェアの詳細設定については、GIGABYTEのWebサイトをご覧ください。
https://www.gigabyte.com/WebPage/697/realtek897-audio.html

- 背面パネルコネクターに接続されたケーブルを取り外す際は、先に周辺機器からケーブルを取り外し、次にマザーボードからケーブルを取り外します。
- ケーブルを取り外す際は、コネクターから真っ直ぐに引き抜いてください。ケーブルコネクター内部でショートする原因となるので、横に揺り動かさないでください。



背面図-B

ⓐ **HDMI ポート**

本コネクターは HDMI 2.1b バージョンをサポートします。サポートする最大解像度は7680x4320@60 Hzですが、サポートする実際の解像度は使用するモニターに依存します。

ⓑ **DisplayPort**

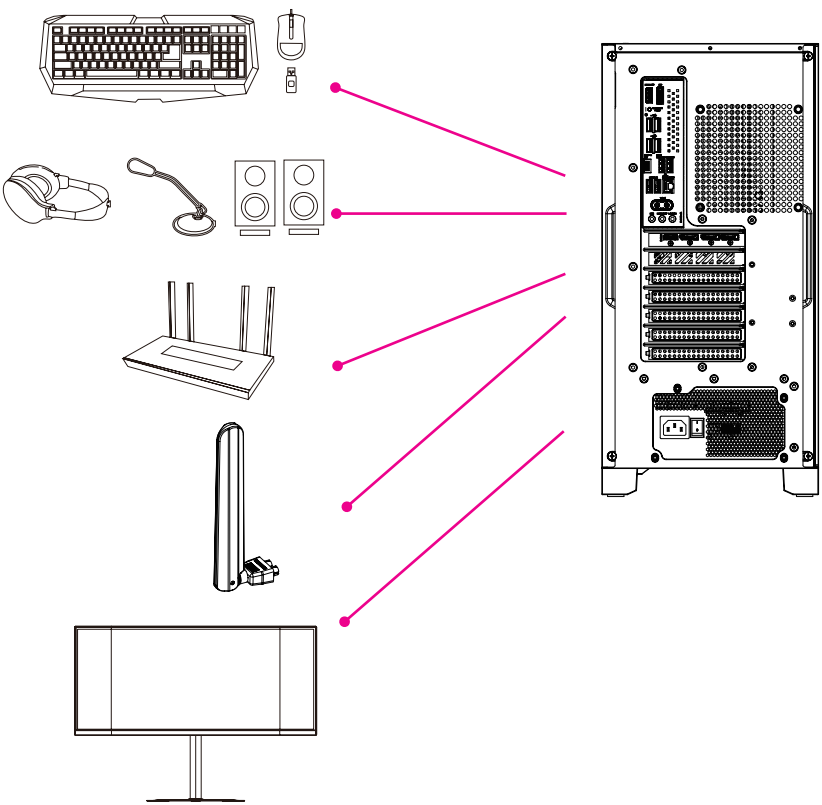
本コネクターは DisplayPort 2.1b バージョンをサポートします。サポートする最大解像度は7680x4320@120 Hz/ 60 Hzですが、サポートする実際の解像度は使用するモニターに依存します。

1-3　はじめに

- 本製品は縦置きに配置して使用するように設計されています。
- 周辺機器は含まれていません。
- モニターケーブルはグラフィックカードに接続することをお勧めします。

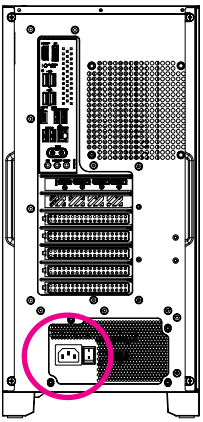
周辺機器の接続

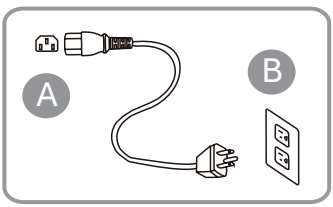
キーボード、マウス、モニターなどの周辺機器をデスクトップコンピューターに接続します。



電源コードの接続

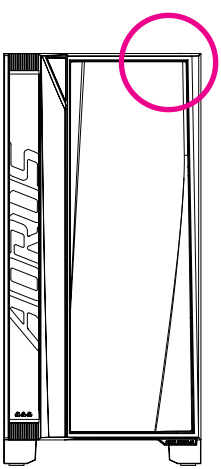
付属の電源コードをデスクトップコンピュータと電源コンセントに接続します。

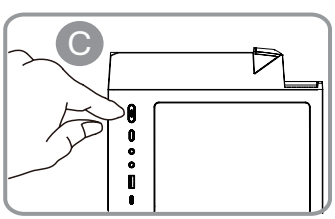




電源の投入

電源ボタンを押してデスクトップコンピュータの電源を入れます。





第 2 章　　BIOS セットアップ

BIOS セットアップへのアクセス

BIOS セットアッププログラムにアクセスするには、電源オン時の POST 中に <Delete> キーを押します。電源をオフにすると、CMOS の設定値を維持するためマザーボードのバッテリーが CMOS に必要な電力を供給します。

起動画面

コンピュータが起動するとき、次の起動ロゴ画面が表示されます。

機能キー

機能キー：

<DEL>: BIOS SETUP\Q-FLASH

<Delete>キーを押してBIOSセットアップに入り、BIOSセットアップでQ-Flashユーティリティにアクセスします。

<F12>: BOOT MENU

起動メニューにより、BIOS セットアップに入ることなく第 1 起動デバイスを設定できます。起動メニューで、上矢印キー <↑> または下矢印キー <↓> を用いて第 1 起動デバイスを選択し、次に <Enter> キーを押して確定します。システムはそのデバイスから起動します。
注：起動メニューの設定は 1 回のみ有効です。システム再起動後のデバイスの起動順序は BIOS セットアップの設定の順序となります。

<END>: Q-FLASH

<End> キーを押すと、先に BIOS セットアップに入る必要なく直接 Q-Flash Utility にアクセスします。

- BIOSの更新は潜在的に危険を伴うため、BIOS の現在のバージョンを使用しているときに問題が発生していない場合、BIOS を更新しないことをお勧めします。BIOS の更新は注意して行ってください。BIOS の不適切な更新は、システムの誤動作の原因となります。
- システムの不安定またはその他の予期しない結果を防ぐために、初期設定を変更しないことをお勧めします (必要な場合を除く)。誤ったBIOS設定しますと、システムは起動できません。そのようなことが発生した場合は、CMOS値を既定値にリセットしてみてください。(CMOS 値をクリアする方法については、「最適化されたデフォルトの読み込み」セクションを参照してください。)

第 3 章　　付録

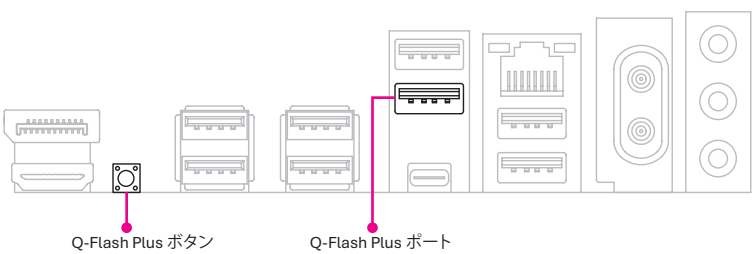
3-1　Q-Flash Plus を使用する

A. 始める前に

1. GIGABYTE の Web サイトから、お使いの製品モデルと一致する最新の圧縮された BIOS 更新ファイルをダウンロードします。
2. ダウンロードした BIOS ファイルを解凍し、USB フラッシュドライブに保存して、名前を GIGABYTE.bin に変更します。注：USB フラッシュドライブは、FAT32 ファイルシステムを使用する必要があります。
3. 電源ケーブルを 12V 補助電源コネクター (2つある場合はどちらか一方に接続)とメイン電源コネクターに接続します。
4. USB フラッシュドライブを背面パネルの Q-Flash Plus ポートに接続する前に、電源ユニットの主電源をオンにしてください。

B. Q-Flash Plus の使用

Q-Flash Plus ボタンを押すと、システムは自動的にQ-Flash Plus ポートの USB フラッシュドライブの BIOS ファイルを検索して一致させます。QFLED は、BIOS の一致性確認と更新が開始されると点滅します。6 ～ 8 分間待機し、BIOS 更新が完了すると、LED は点滅を停止します。



- BIOS を手動で更新する場合は、まずシステムがオフになっていることを確認してください (S5シャットダウン状態)。
- マザーボードに BIOS スイッチと SB スイッチがある場合は、それらをデフォルト設定に戻してから実行してください。(BIOS スイッチのデフォルト設定：メイン BIOS からの起動、SB スイッチのデフォルト設定：デュアル BIOS 有効)
- DualBIOS™ 機能によって、メイン BIOS の更新が終わり、システムが再起動した後に、引き続きバックアップ BIOS が更新されます。完了後、システムが再起動し、通常動作の場合、メイン BIOS から起動します。

3-2 オペレーティングシステムのインストール(注)

- **OA3.0:**

初回起動時

コンピュータの初回起動時、Windows® オペレーティングシステムによって一連のセットアップ画面へと誘導されます。画面の指示に従って、基本的なパーソナライズ設定を完了してください。セットアップ項目は以下の通りです。

- パーソナライズ
- オンライン
- 設定
- ユーザーアカウント

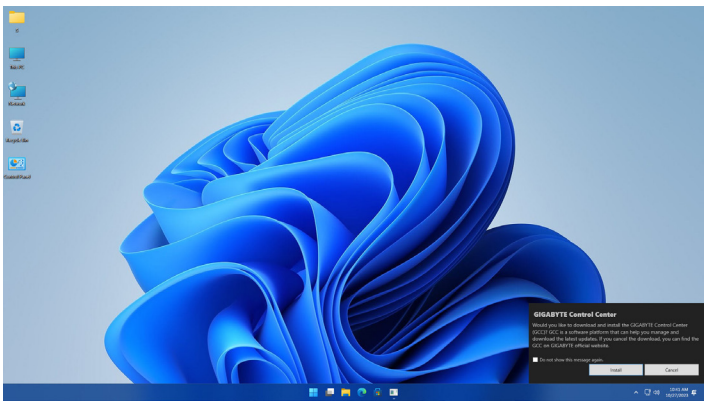
基本的なセットアップ手順が完了すると、Windows®はアプリケーションのインストールを開始し、環境設定を適用します。セットアップ中は、コンピュータが安定した十分な供給のある電源に接続されていることを確認してください。ユーザーアカウントへのサインインに成功すると、デスクトップ画面が表示されます。

オペレーティングシステムの外観は、実際の使用状況や構成によって異なる場合があります。

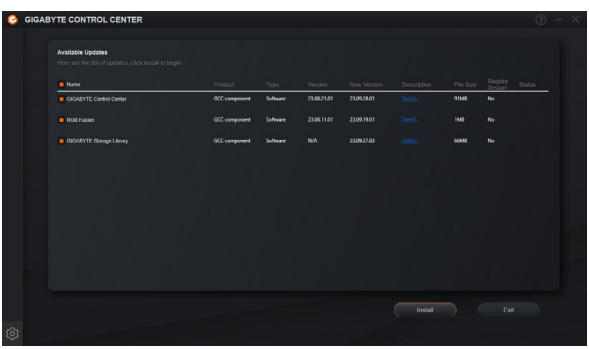
(注) オペレーティングシステムが付属するかどうかは、実際のモデルによって異なります。

A. マザーボードドライバーのインストール

オペレーティングシステムをインストールした後、GIGABYTE Control Center (GCC) 経由でドライバとGIGABYTE アプリケーションをダウンロードしてインストールするかどうかを尋ねるダイアログボックスがデスクトップの右下隅に表示されます。**Install**をクリックしてインストールを続行します。(BIOS設定画面で、**Settings\IO Ports\Gigabyte Utilities Downloader Configuration\ Gigabyte Utilities Downloade** が**有効**に設定されていることを確認してください。)



EULA(End User License Agreement (使用許諾契約書))ダイアログボックスが表示されたら、<Accept (同意する)> を押して GIGABYTE Control Center (GCC) をインストールします。GIGABYTE CONTROL CENTER 画面で、インストールしたいドライバとアプリケーションを選択して **Install** をクリックしてください。



B. グラフィックスカードドライバのインストール

GIGABYTE の Web サイトからグラフィックカードドライバーとユーティリティをダウンロードしてください。

システムのリカバリ (オペレーティングシステムの復元)

ノートパソコンのオペレーティングシステムで何か問題が発生した場合、ノートパソコンのストレージには、オペレーティングシステムのフルバックアップイメージが含まれる隠しパーティションがあり、それを使ってシステムを工場出荷時のデフォルト設定に戻すことができます。

- ストレージが交換されたり、パーティションが削除されたりした場合、リカバリオプションは使用できなくなり、リカバリサービスが必要になります。
- リカバリ機能は、O/Sがプリインストールされているデバイスでのみ使用できます。EFI SHELLを備えたデバイスにリカバリ機能はありません。

システムリカバリの起動

システムリカバリ機能は、ラップトップが工場から出荷される前にプリインストールされます。オプションメニューから、Windows リカバリツールを起動してオペレーティングシステムを工場出荷時のデフォルトに再インストールすることができます。以下で、リカバリツールを起動してシステムを復元する方法について簡単に紹介します。

リカバリガイド：
ステップ 1：
システムの電源を切り、再起動します。

ステップ 2：
電源オンのプロセスの途中でF9キーを長押しし、ツールを起動します。

ステップ 3：

「トラブルシューティング」を選択してリカバリ設定に入ります。(「続行」を選択してリカバリシステムを終了し、システムへと進んで、引き続きファイルやデータをバックアップすることもできます)。

システムリカバリには2つのオプションがあります。

- このPCをリセット：
  ファイルを保持するか削除するかを選択することができ、ファイルを失うことなくWindows を再インストールすることができます。
- スマートリカバリ：
  PC の設定が工場出荷時の設定へと戻ります。注意：個人データやファイルはすべて失われます。.

ステップ 4：

リカバリが有効になり、ウィンドウにオプションボタンが表示されます。「はい」をクリックして開始します。

- 「リカバリ」を選択すると、ノートパソコンの復元開始後、個人データやファイルは削除され、オペレーティングシステムは工場出荷時の設定へとリセットされます。
- リカバリプロセスの実行中は、進捗インジケーターバーがウィンドウに表示されます。電源は切らないでください。

システムリカバリが完了すると、ウィンドウにオプションボタンが表示されます。「シャットダウン」をクリックしてください。

ステップ 5：

高度なオプション

システムの復元
PC に記録されている復元ポイントを使用して Windows を復元します。

システムイメージのリカバリ
特定のシステムイメージファイルを使用して Windows を回復します。

スタートアップの修正
Windows が読み込まれない原因となる問題を修正します。

コマンドプロンプト
コマンドプロンプトを使用して、高度なトラブルシューティングを行います。

UEFI ファームウェア設定
お使いの PC の UEFI ファームウェアの設定を変更します。

スタートアップ設定
Windows のスタートアップ動作を変更します。

製品保証

- GIGABYTE 製品の保証条件は、地域によって異なる場合があります。本製品は、購入された地域に基づいて、その地域に限定される保証条件の対象となります。
- GIGABYTE AI TOP システム製品を購入すると、購入日から購入された AI TOP システムは保証の対象となります。保証期間は、製品の Web ページまたは製品に貼付されたラベルステッカーに記載された期間に準じます。「中古品」「開封済み品」「再生品」と表示された AI TOP システムを選択された場合、GIGABYTE は関連ポリシーに基づき限定保証サービスを提供します。
- GIGABYTE AI TOP システムに提供される保証サービスは、購入日から有効となります。消費者は、購入日と販売業者名が認識できる有効な領収書または請求書を提示する必要があります。消費者が有効な購入証明書を提示できない場合、GIGABYTE は保証期間の確認および認証を行う権利を有します。
- 全ての保証サービスの対象となるにあたり、消費者はグローバル保証サービスの製品登録を完了する必要があります。消費者が製品登録プロセスを完了されていない場合、一部の保証サービスをご利用いただけない場合があります。製品の登録はこちら：https://profile.gigabyte.com/Login.aspx?S=GIGABYTE
- GIGABYTE は、ソフトウェアまたはオペレーティングシステムの製造元ではなく、これらのソフトウェアまたはオペレレーティングシステムが単独で、またはハードウェアとの組み合わせでエラーが発生しないことを保証するものではありません。ただし GIGABYTE では、ご購入された製品に対して以下のサポートを提供いたします：(i) GIGABYTE から購入されたオペレーティングシステムソフトウェアのインストール、(ii) オペレーティングシステムソフトウェアの設定、(iii) オペレーティングシステムソフトウェアのセットアップ、(iv) オペレーティングシステムソフトウェアに関連するトラブルシューティング。

保証サービス

- 製品の保証期間中に、消費者が品質に関する懸念を持たれた場合、GIGABYTE は保証内容に基づき無償のサービスを提供します。保証内容には、同じ仕様の交換部品の適用や、GIGABYTE による追加サービスの提供が含まれます。修理サービスで提供される部品には、オリジナル製品と同じ保証基準が適用されます。サービス中に交換された部品の所有権は、GIGABYTE に帰属します。
- 保証サービスの効率性を確保するため、Gigabyte は消費者が別の地域からグローバル保証のサービスを要請された場合には、その地域の認定サービスセンターが提供する部品を使用してお客様に修理サービスを提供します。
- 本保証では、不適切なインストール、操作、清掃または保守、事故、損傷、誤使用、乱用、GIGABYTE以外の第三者による製品の改造、サードパーティ製ソフトウェアプログラム、通常の摩耗や劣化、およびその他の GIGABYTE の管理外となる事象、行為、過失、または不作為に起因する故障は対象外となります。詳細については、本保証条件の「保証の除外」の項を参照してください。

個人データ

- 本製品の登録中に収集される個人データは、当社のプライバシーポリシー（https://profile.gigabyte.com/PrivacyPolicy.aspx?l=en-US）に基づいて、GIGABYTE および認定サービスセンターが製品サービスの提供を目的としてのみ使用します。

製品使用時のご注意

- 製品を使用される前に、必ずユーザーマニュアルをお読みいただき、マニュアルに従って使用してください。
- 製品に保存されるデータは、定期的にバックアップしてください。
- 元の梱包材は保管してください。修理のために製品を返送する必要が生じた場合、オリジナル梱包材を使用すると、輸送時に製品をより良く保護することができます。
- トラブルシューティングする際には、カスタマーサービスにご連絡いただく前に、マニュアルと GIGABYTE のサポートサイトをご確認ください。

GIGABYTE テクニカルサポートへのお問い合わせ

- GIGABYTE テクニカルサポートへご連絡いただく際には、可能であれば製品を手元に用意し、電源を入れておいてください。また、ご使用されている製品のシリアル番号、モデル名、購入証明書もご用意ください。
- サポート時に、GIGABYTE から次を含むトラブルシューティング作業を求められることがあります。
  - ✓ 製品のオペレーティングシステム、工場出荷時のドライバーおよびアプリケーションを工場出荷状態に復元する作業
  - ✓ アップデート、パッチ、またはサービスパックのインストール
  - ✓ 製品上での診断ツールやプログラムの実行
  - ✓ GIGABYTE テクニカルサポート担当者が、リモート診断ツール（利用可能な場合）を使用して製品にアクセスすることへの許可。
  - ✓ GIGABYTE から依頼されるその他の妥当な作業。これらの作業は、問題の特定や解決を支援するために役立ちます。
  - ✓ 問題がリモートで解決できない場合は、製品を GIGABYTE の修理センターまで返送していただく必要があります（この手続きは「RMA」と呼ばれます）。GIGABYTE から、お客様の製品に対して RMA 番号が発行されます。追跡できるように、RMA 番号は記録しておいてください。
  - ✓ RMA 申請フォームには、問題の内容を明確かつ詳細に記載してください。
  - ✓ 返送時には、記入済みの保証カードのコピーと、製品の購入について記載されている領収書または請求書のコピーを同封してください。（ご注意：GIGABYTE は、原本書類の提示を求める権利を有します。）保証の確認のために必要な書類をご提出いただけない場合、GIGABYTE に記録されている製品の製造日を保証期間の開始日とみなします。
  - ✓ サービス手続きを開始する前に、製品に保存されているすべてのデータのバックアップを行い、個人情報・機密情報・専有情報はすべて削除してください。お客様は、GIGABYTE が製品にインストールされたデータ、ソフトウェア、プログラムを削除する可能性があること、およびそれらを復元しないことに同意するものとします。GIGABYTE は、データの永久的な消失、損傷、誤使用に関して一切の責任を負いません。

✓ 製品は、安全に保護できるしっかりとした梱包材で梱包してください。これには、オリジナルの梱包材が役立ちます。どの梱包材を使用するにせよ、包装材は次の要件を満たしている必要があります。

梱包ガイドラインを参照してください。オリジナルの梱包材は保管し、耐久性のある段ボール箱に商品を入れることを強くおすすめします。GIGABYTE 以外の梱包材を使用したことで損傷が発生した場合、その判断および対応については GIGABYTE が最終的な権限を有します。

- フタが完全な状態の、しっかりとした箱を使用してください。
- 箱に、もはや適用されないラベル、危険物表示、およびその他の以前に使用済みの表示が貼ってある場合はすべて取り除いてください。
- 品目はすべて個別に梱包してください。
- 適切なクッション材を使用してください。
- 輸送向け設計された強力なテープを使用してください。
- 紐や紙を使用して二重に包まないでください。
- 配達先と返送先の情報を明確に読み取れる、完全な住所ラベルを使用してください。
- 梱包内に、宛名ラベルのコピーを含めてください。
- GIGABYTE からの別途要請されていない限り、製品本体以外のものは送らないでください。
- 付属品や、メモリーカード、ディスク、フラッシュドライブなどの取り外し可能な記憶装置は本製品から取り外してください。GIGABYTE は、付属品や取り外し可能な記憶装置に生じた損失、損傷、または破損について、これらの損傷が GIGABYTE の故意または重大な過失によるものである場合を除き、一切の責任を負いません。

✓ お客様が本製品に割り当てたパスワードは、削除するか GIGABYTE に提供してください。パスワードによって本製品へのアクセスがブロックされている場合、GIGABYTE が本製品のすべての不具合を検出および修復できない可能性があります。

✓ GIGABYTE では、サービス状況をお問い合わせいただけるように、オンラインのクエリシステムを提供しています。修理状況を確認する際には、RMA 番号と手続きで求められる情報をご用意ください。クエリシステムには、以下のQRコードを読み取ることで簡単にアクセスできます。

RMA 方法

RMA を必要とされる場合に、お客様が購入された製品に適用される保証サポートサービスの種類は以下の通りです。これらのサービスは、国や地域によっては利用できない場合があり、国によって料金や制限が異なる場合があります。詳細については、GIGABYTE サポートサイト（https://www.gigabyte.com/Support）に記載されている GIGABYTE コールセンターまでお問い合わせください。

➢ 持ち込み

不具合のある製品を GIGABYTE 修理センターにお持ち込みいただき、修理を依頼していただく必要があります。GIGABYTE 修理センターまでの往復の移動費、製品の輸送に伴う税金または関税はお客様の負担となります。さらに、GIGABYTE 修理センターへ発送または返送される製品の保険加入はお客様の責任となり、輸送中の紛失のリスクはお客様が負うものとします。

➢ 郵送
不具合のある製品を GIGABYTE 修理センター宛に発送し、修理を依頼していただく必要があります。GIGABYTE 修理センターへの発送費および修理センターからの返送費、製品の郵送に伴う税金または関税はお客様の負担となります。さらに、GIGABYTE 修理センターへ発送または返送される製品の保険加入はお客様の責任となり、輸送中の紛失のリスクはお客様が負うものとします。GIGABYTE 修理センターは、物流コストを支払うことなく修理品をお客様に発送いたします。

➢ 引取および返送（オプション、市場と販売チャネルによって異なる利用規約に基づく）
GIGABYTE 修理センターが、お客様の所在地から不良品を引き取り、修理した後、お客様に返送いたします。本サービスの物流コストおよび保険料は GIGABYTE が負担します。

保証の除外

1. 本製品の保証は、ソフトウェアインストールディスク / ユーザーマニュアル / 関連するパッケージング消耗品などの付属アクセサリや、GIGABYTE が提供する周辺機器 / キャリーバッグ / バックパックなどの販促品には適用されません。
2. 保証期間内に発生した不具合が GIGABYTE に起因しない場合は、本保証の対象外となります。サービス費用はお客様の負担となります。これらのサービス費用には以下が含まれます。
   - 自然災害、事故、またはお客様によって誘発された損害。
   - 無許可の修理および改造。
   - 無許可の解体または破壊行為。
   - GIGABYTE AI TOP システム製品の承認部品リスト（QVL）に含まれないコンポーネントの使用。
   - テストまたは評価を目的とした作業。
3. GIGABYTE は、お客様が製品に関連する使用方法に従って製品を使用しなかったことに起因する問題の現象に対して、故障の責任を決定する権利を有します。
4. 再販売業者から提供される延長サービスやアップグレードの保証は、再販売業者からの公約に従い、再販売業者が責任を負うものとします。消費者は、GIGABYTE に対してサービス責任を求めないものとします。
5. 製品に貼り付けられている保証ラベル/シリアル番号ステッカーが欠落していたり、認識できない場合、グローバル保証は無効になります。
6. GIGABYTE グローバル保証は、各国で認められた保証サービスに従い、対応する保証サービスを提供します。消費者が、購入された地域以外から、地域間に共通の保証サービスを希望される場合、サービスは保証サービス拠点のサービス提供状況に応じて提供されます。
7. AI TOPシステム製品に含まれる個人情報は、修理目的やシステムの復旧作業により消失する可能性があります。消費者は製品を修理のために発送する前に、個人データをバックアップしておく必要があります。修理中、GIGABYTE は個人データの安全性および復元について責任を負いません。
8. 送料と税金について：グローバル保証にかかる送料と税金は、お客様が負担するものとします。

9. 発送中の製品の安全を確保するため、発送する際には、完全な保護を提供する梱包材料を選択するか、製品の出荷時に付属していたオリジナルパッケージを使用されることをお勧めします。GIGABYTE は輸送中の紛失/破損に対して責任を負いません。
10. グローバル修理センターでは、認定品目に応じた修理サービスを提供しています。製品の使用に関する技術的なサポートが必要な場合は、説明に従って地域のカスタマーサービスセンターまたはeサポートにお問い合わせください。
11. GIGABYTE グローバル修理センターは、製品を受け取り次第、可能な限り早急に修理サービスを完了しますが、修理部品を現地で入手できない場合、修理時間に影響が生じます。
12. グローバル修理サービスは、システム全体を対象にしたサービスであり、ハードドライブ、SSD、メモリなどの個々のモジュールのみに対するものではありません。
13. GIGABYTE が提供する保証期間を超えて製品を使用されている場合、サービス料として修理 / 交換部品とサービス項目に従った金額が請求されます。

Regulatory Notices

United States of America, Federal Communications Commission Statement

Supplier's Declaration of Conformity
47 CFR § 2.1077 Compliance Information

Product Name: **GIGABYTE DESKTOP PC**
Trade Name: **AORUS**
Model Number: **AP551**

Responsible Party – U.S. Contact Information: **G.B.T. Inc.**
Address: 17358 Railroad street, City Of Industry, CA91748
Tel.: 1-626-854-9338
Internet contact information: https://www.gigabyte.com

FCC Compliance Statement:
This device complies with Part 15 of the FCC Rules, Subpart B, Unintentional Radiators.
Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

FEDERAL COMMUNICATIONS COMMISSION INTERFERENCE STATEMENT
This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:
- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

CAUTION:
Any changes or modifications not expressly approved by the grantee of this device could void the user's authority to operate the equipment.
This device meets all the other requirements specified in Part 15E, Section 15.407 of the FCC Rules.
This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:
(1) This device may not cause harmful interference, and
(2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.
FCC regulations restrict the operation of this device to indoor use only.
The operation of this device is prohibited on oil platforms, cars, trains, boats, and aircraft, except that operation of this device is permitted in large aircraft while flying above 10,000 feet in the 5.925-6.425 GHz band.
Operation of transmitters in the 5.925-7.125 GHz band is prohibited for control of or communications with unmanned aircraft systems.

RF Exposure warning
This equipment must be installed and operated in accordance with provided instructions and the antenna(s) used for this transmitter must be installed to provide a separation distance of at least 20 cm from all persons and must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter. End-users and installers must be provide with antenna installation instructions and transmitter operating conditions for satisfying RF exposure compliance.

RF Caution Statement
Warning: Any changes or modifications not expressly approved by party responsible for compliance could void your arthority to operate the equipment.

RF Exposure warning
FCC regulations restrict the operation of this device to indoor use. The operation of this device is prohibited on oil platforms, cars, trains, boats, and aircraft, except that operation of this device is permitted in large aircraft while flying above 10,000 feet.

The following safety precautions should be observed:
- Do not touch or move antenna while the unit is transmitting or receiving.
- Do not hold any component containing the radio such that the antenna is very close or touching any exposed parts of the body, especially the face or eyes, while transmitting.
- Do not operate the radio or attempt to transmit data unless the antenna is connected; if not, the radio may be damaged.
- Use in specific environments:
  - The use of wireless devices in hazardous locations is limited by the constraints posed by the safety directors of such environments.
  - The use of wireless devices on airplanes is governed by the Federal Aviation Administration (FAA).
  - The use of wireless devices in hospitals is restricted to the limits set forth by each hospital.

Antenna Warning:
The wireless adapter is not designed for use with high-gain antennas.

Explosive Device Proximity Warning
Warning: Do not operate a portable transmitter (such as a wireless network device) near unshielded blasting caps or in an explosive environment unless the device has been modified to be qualified for such use.

Use On Aircraft Caution
Caution: Regulations of the FCC and FAA prohibit airborne operation of radio-frequency wireless devices because their signals could interfere with critical aircraft instruments.

Other Wireless Devices
Safety Notices for Other Devices in the Wireless Network: Refer to the documentation supplied with wireless Ethernet adapters or other devices in the wireless network.

Innovation, Science and Economic Development Canada(ISED) Compliance Statement
This device complies with ISED's licence-exempt RSSs. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Le présent appareil est conforme aux CNR d' ISED applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes :
1) le dispositif ne doit pas produire de brouillage préjudiciable, et (2) ce dispositive doit accepter tout brouillage reçu, y compris un brouillage susceptible de provoquer un fonctionnement indésirable.
CAN ICES-003(B) / NMB-003(B)

Warning:
(i) the device for operation in the band 5150-5250 MHz is only for indoor use to reduce the potential for harmful interference to co-channel mobile satellite systems;
(ii) the maximum antenna gain permitted for devices in the bands 5250-5350 MHz and 5470-5725 MHz shall comply with the e.i.r.p. limit; and
(iii) the maximum antenna gain permitted for devices in the band 5725-5825 MHz shall comply with the e.i.r.p. limits specified for point-to-point and non point-to-point operation as appropriate. High-power radars are allocated as primary users (i.e. priority users) of the bands 5250-5350 MHz and 5650-5850 MHz and that these radars could cause interference and/or damage to LE-LAN devices.
Avertissement:
(i) les dispositifs fonctionnant dans la bande 5150-5250 MHz sont réservés uniquement pour une utilisation à l'intérieur afin de réduire les risques de brouillage préjudiciable aux systèmes de satellites mobiles utilisant les mêmes canaux;
(ii) le gain maximal d'antenne permis pour les dispositifs utilisant les bandes 5250-5350 MHz et 5470-5725 MHz doit se conformer à la limite de p.i.r.e.;
(iii) le gain maximal d'antenne permis (pour les dispositifs utilisant la bande 5725-5825 MHz) doit se conformer à la limite de p.i.r.e. spécifiée pour l'exploitation point à point et non point à point, selon le cas.
De plus, les utilisateurs de radars de haute puissance sont désignés utilisateurs principaux (c.-à-d., qu'ils ont la priorité) pour les bandes 5250-5350 MHz et 5650-5850 MHz et que ces radars pourraient causer du brouillage et/ou des dommages aux dispositifs LAN-EL.

Radiation Exposure Statement:
This equipment complies with ISED radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. This equipment should be installed and operated with greater than 20cm between the radiator & your body.

Déclaration d'exposition aux radiations:
Cet équipement est conforme aux limites d'exposition aux rayonnements ISED établies pour un environnement non contrôlé. Cet équipement doit être installé et utilisé à plus de 20 cm entre le radiateur et votre corps.

Warning:
Devices shall not be used for control of or communications with unmanned aircraft systems.
Devices shall not be used on oil platforms.
Devices shall not be used on aircraft
Devices shall not be used on automobiles.
Devices shall not be used on trains.
Devices shall not be used on maritime vessels.
Operation shall be limited to indoor use only.
Mise en garde:
Les appareils ne doivent pas être utilisés pour contrôler ou communiquer avec des systèmes d'aéronefs sans pilote.
Les appareils ne doivent pas être utilisés sur des plateformes pétrolières.
Les appareils ne doivent pas être utilisés à bord d'aéronefs.
Les appareils ne doivent pas être utilisés à bord d'automobiles.
Les appareils ne doivent pas être utilisés à bord de trains.
Les appareils ne doivent pas être utilisés à bord de navires.
L'utilisation doit être limitée à un usage intérieur uniquement.

Devices shall not be used for control of or communications with unmanned aircraft systems.
Operation shall be limited to indoor use only.
Operation on oil platforms, automobiles, trains, maritime vessels and aircraft shall be prohibited except for on large aircraft flying above 3,048 m (10,000 ft).
Les appareils ne doivent pas être utilisés pour le contrôle ou la communication avec des systèmes d'aéronefs sans pilote.
Le fonctionnement doit être limité à une utilisation en intérieur uniquement.
L'exploitation sur les plates-formes pétrolières, les automobiles, les trains, les navires maritimes et les avions est interdite, sauf sur les gros avions volant au-dessus de
3 048 m (10 000 ft).

European Union (EU) CE Declaration of Conformity
This device complies with the following directives: Electromagnetic Compatibility Directive 2014/30/EU, Low-voltage Directive 2014/35/EU, Radio Equipment Directive 2014/53/EU, ErP Directive 2009/125/EC, RoHS directive (recast) 2011/65/EU & the 2015/863 Statement. This product has been tested and found to comply with all essential requirements of the Directives.

Déclaration de Conformité aux Directives de l'Union européenne (UE)
Cet appareil portant la marque CE est conforme aux directives de l'UE suivantes: directive Compatibilité Electromagnétique 2014/30/UE, directive Basse Tension 2014/35/UE, directive équipements radioélectriques 2014/53/UE, la directive RoHS II 2011/65/UE & la déclaration 2015/863.
La conformité à ces directives est évaluée sur la base des normes européennes harmonisées applicables.

European Union (EU) CE-Konformitätserklärung
Dieses Produkte mit CE-Kennzeichnung erfüllen folgenden EU-Richtlinien: EMV-Richtlinie 2014/30/EU, Niederspannungsrichtlinie 2014/35/EU, Funkanlagen Richtlinie 2014/53/EU, RoHS-Richtlinie 2011/65/EU erfüllt und die 2015/863 Erklärung. Die Konformität mit diesen Richtlinien wird unter Verwendung der entsprechenden Standards zurEuropäischen Normierung beurteilt.

CE declaração de conformidade
Este produto com a marcação CE estão em conformidade com das seguintes Diretivas UE: Diretiva Baixa Tensão 2014/35/EU; Diretiva CEM 2014/30/EU; Diretiva RSP 2011/65/UE e a declaração 2015/863. A conformidade com estas diretivas é verifi cada utilizando as normas europeias harmonizadas.

CE Declaración de conformidad
Este producto que llevan la marca CE cumplen con las siguientes Directivas de la Unión Europea: Directiva EMC 2014/30/EU, Directiva de bajo voltaje 2014/35/EU, Directiva de equipamentos de rádio 2014/53/EU, Directiva RoHS 2011/65/EU y la Declaración 2015/863. El cumplimiento de estas directivas se evalúa mediante las normas europeas armonizadas.

CE Dichiarazione di conformità
I prodotti con il marchio CE sono conformi con una o più delle seguenti Direttive UE, come applicabile: Direttiva EMC 2014/30/UE, Direttiva sulla bassa tensione 2014/35/UE, Direttiva di apparecchiature radio 2014/53/UE, Direttiva RoHS 2011/65/EU e Dichiarazione 2015/863. La conformità con tali direttive viene valutata utilizzando gli Standard europei armonizzati applicabili.

Deklaracja zgodnośći UE Unii Europejskiej
Urządzenie jest zgodne z następującymi dyrektywami: Dyrektywa kompatybilności elektromagnetycznej 2014/30/UE, Dyrektywa niskonapięciowej 2014/35/UE, Dyrektywa urządzeń radiowych 2014/53/UE, Dyrektywa RoHS 2011/65/UE i dyrektywa2015/863. Niniejsze urządzenie zostało poddane testom i stwierdzono jego zgodność z wymaganiami dyrektywy.

ES Prohlášení o shodě
Toto zařízení splňuje požadavky Směrnice o Elektromagnetické kompatibilitě 2014/30/EU, Směrnice o Nízkém napětí 2014/35/EU, Směrnice o rádiových zařízeních 2014/53/EU, Směrnice RoHS 2011/65/EU a 2015/863. Tento produkt byl testován a bylo shledáno, že splňuje všechny základní požadavky směrnic.

EK megfelelőségi nyilatkozata
A termék megfelelnek az alábbi irányelvek és szabványok követelményeinek, azok a kiállításidőpontjában érvényes, aktuális változatában: EMC irányelv 2014/30/EU, Kisfeszültségű villamos berendezésekre vonatkozó irányelv 2014/35/EU, rádióberendezések irányelv 2014/53/EU, RoHS irányelv 2011/65/EU és 2015/863.

Δήλωση συμμόρφωσης ΕΕ
Είναι σε συμμόρφωση με τις διατάξεις των παρακάτω Οδηγιών της Ευρωπαϊκής Κοινότητας: Οδηγία 2014/30/ΕΕ σχετικά με την ηλεκτρομαγνητική συμβατότητα, Οοδηγία χαμηλή τάση 2014/35/EU, Οδηγία 2014/53/ΕΕ σε ραδιοεξοπλισμό, Οδηγία RoHS 2011/65/ΕΕ και 2015/863. Η συμμόρφωση με αυτές τις οδηγίες αξιολογείται χρησιμοποιώντας τα ισχύοντα εναρμονισμένα ευρωπαϊκά πρότυπα.

EU Contact point:
Giga-Byte Technology BV
Steenoven 24, 5626 DK Eindhoven, Netherlands
Email: EU.grp@gigabyte.com

Simplified EU Declaration of Conformity
Hereby, GIGABYTE declares that this device is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 2014/53/EU.

RF Exposure warning
This device meets the EU requirements (2014/53/EU) on the limitation of exposure of the general public to electromagnetic fields by way of health protection.
The device complies with RF specifications when the device used at 20 cm from your body.

European Community Radio Equipment Directive Compliance Statement:

This equipment complies with all the requirements and other relevant provisions of Radio Equipment Directive 2014/53/EU. This equipment is suitable for home and office use in all the European Community Member States and EFTA Member States. The low band 5.15 -5.35 GHz is for indoor use only.

CE	!	AT	CZ	ES	HR	LT	NL	SE
		BE	DE	FI	HU	LU	PO	SI
		BG	DK	FR	IE	LV	PT	SK
		CY	EE	GR	IT	MT	RO	

Wireless module manufacturer: Realtek Semiconductor Corp.
Wireless module model name: RTL8922AE

The device is restricted to indoor use only when operating in the 5150 to 5350 MHz frequency range.
This device is intended for indoor use only when operating in the frequency range 5945 to 6425 MHz which is applicable in countries that support WiFi 6E.

All operational modes:

Technologies	Frequency range (MHz)	Max. Transmit Power
Bluetooth EDR	2402-2480 MHz	15.25
Bluetooth LE	2402-2480 MHz	10.14
WLAN 2.4 GHz	2412-2472 MHz	19.16
WLAN 5 GHz	5180-5420 MHz	20.64
WLAN 5 GHz	5260-5320 MHz	20.83
WLAN 5 GHz	5500-5700 MHz	22.26
WLAN 5 GHz	5745-5865 MHz	13.39
WLAN 6 GHz	5945~6425 MHz	22.23

Taiwan NCC Wireless Statements / 無線設備警告聲明：
低功率電波輻射性電機管理辦法
(1) 取得審驗證明之低功率射頻器材, 非經核准, 公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。低功率射頻器材之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時, 應立即停用, 並改善至無干擾時方得繼續使用。前述合法通信, 指依電信管理法規定作業之無線電通信。低功率射頻器材須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。
(2) 應避免影響附近雷達系統之操作。

※ 產品必須貼BSMI標誌, 代表符合BSMI標準的規定。
※ 本產品設備歸類為B級資訊技訊設備(ITE)
※ 注意: 最高操作溫度35°C。
※ 連接電源插座之前, 請確認電源線規格是否符合CNS標準。
電源變壓器資訊:
輸入電壓: 100-240 Vac
輸入頻率: 50-60Hz
額定輸出電流: 12-6.5A

請勿將電池當作一般垃圾棄置。

廢電池請回收

B급 기기(가정용 방송통신기기):
이 기기는 가정용 (B 급) 으로 전자파적합등록을 한 기기로서 주로 가정에서 사용하는것을 목적으로 하며 , 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.
5.25 GHz - 5.35 GHz 대역을 사용하는 무선 장치는 실내에서만 사용하도록 제한됩니다.

Japan VCCI Class B Statement

この装置は, クラスB機器です。この装置は, 住宅環境で使用することを目的としていますが, この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると, 受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
VCCI – B

Wireless Statement:
5.15-5.35GHz及び6GHz LPI：屋内利用限定高出力データ通信システムとの通信を除く
安全にご使用いただくために接地接続は必ず電源プラグを電源につなぐ前に行って下さい。
また、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行って下さい。
電源コード 警語:
- 製品には、同梱された電源コードセットを使用すること
- 同梱された電源コードセットは、他の製品に使用しないこと

Aviso da Anatel:
"Includesproduct approved by Anatel under number 04725-24-04076"
“Este equipamento não tem direito à proteção contra interferência prejudicial e não pode causar interferência em sistemas devidamente autorizados. Para mais informações, consulte o site da Anatel: https://www.gov.br/anatel/pt-br.”

Wireless module country approvals:
Wireless module manufacturer: Realtek Semiconductor Corp.
Wireless module model name: RTL8922AE

United States FCC: FCC ID: TX2-RTL8922AE Canada ISED: IC: 6317A-RTL8922AE Australia ACMA: Brazil: ANATEL 04725-24-04076 China CMIT: CMIT ID: 2023AJ17867(M)	Europe: CE India WPC: ETA-SD-20231211113 Japan 技術基準: R 020-230387 T D230109020 5GHz (W52,W53) & 6GHz (LPI): 屋内限定 5GHz band (W52,W53) & 6GHz (LPI): indoor use only	South Korea NIRRA: R-C-RTK-RTL8922AE 식기용 : Realtek Semiconductor Corp. 소재명칭: RTL8922AE 신청연도: 2024 소재판매업체: Realtek Semiconductor Corp., Taiwan, China	Ukraine: UA.TR.032 CCAI23Y10120T0 United Kingdom: UK CA

⚠ WARNING

- **INGESTION HAZARD:** This product contains a button cell or coin battery.
- **DEATH** or serious injury can occur if ingested.
- A swallowed button cell or coin battery can cause **Internal Chemical Burns** in as little as **2 hours**.
- **KEEP** new and used batteries **OUT OF REACH of CHILDREN**
- **Seek immediate medical attention** if a battery is suspected to be swallowed or inserted inside any part of the body.

- Battery type: CR2032, voltage rating: +3VDC.
- Non-rechargeable batteries are not to be recharged.
- Remove and immediately recycle or dispose of used batteries, batteries from equipment not used for an extended period of time according to local regulations and keep away from children. Do NOT dispose of batteries in household trash or incinerate.
- Even used batteries may cause severe injury or death.
- Do not force discharge, recharge, disassemble, heat above (manufacturer's specified temperature rating) or incinerate. Doing so may result in injury due to venting, leakage or explosion resulting in chemical burns.
- For treatment information, call a local poison control center.
- The product contains non-replaceable batteries.
- For service person only:
  CAUTION: Risk of fire explosion if the battery is replaced by an incorrect type. Replace the battery only with the same type.
  警告 : 若置換不同型式之電池有起火或爆炸風險。
- à l'attention du personnel de maintenance :
  ATTENTION: Risque d'incendie et d'explosion en cas de remplacement de la batterie par un modèle incorrect. Remplacez la batterie uniquement par une batterie de même type.
- Do not ingest battery chemical burn hazard. This product contains a coin/button cell battery. if the coin/button cell battery is swallowed, it can cause severe internal burns in just 2 hours and can lead to death. keep new and used batteries away from children. If the battery compartment does not close securely, stop using the product and keep it away from children. If you think batteries might have been swallowed or placed inside any part of the body, seek immediate medical attention.
- Ne pas ingérer la pile, risque de brûlure chimique. Ce produit contient une pile bouton. L'ingestion de cette pile peut provoquer de graves brûlures internes en seulement 2 heures, voire la mort. Gardez les piles neuves et usagées hors de portée des enfants. Si le compartiment à piles ne se ferme pas correctement, cessez d'utiliser le produit et tenez-le hors de portée des enfants. Si vous pensez que des piles ont été avalées ou insérées dans une partie du corps, consultez immédiatement un médecin.

European Union (EU) RoHS (recast) Directive 2011/65/EU & the European Commission Delegated Directive (EU) 2015/863 Statement
GIGABYTE prohibits the intentional addition of hazardous substances (Pb, Hg, Cd, Cr^{6+}, PBB, PBDE, DEHP, BBP, DBP, and DIBP), except for uses permitted under applicable RoHS exemptions. Incidental presence of these substances shall comply with the applicable maximum concentration values (MCVs) specified in Directive 2011/65/EU, as amended by Directive (EU) 2015/863.

European Union (EU) Community Waste Electrical & Electronic Equipment (WEEE) Directive Statement
GIGABYTE will fulfill the national laws as interpreted from the 2012/19/EU WEEE (Waste Electrical and Electronic Equipment) (recast) directive. The WEEE Directive specifies the treatment, collection, recycling and disposal of electric and electronic devices and their components. Under the Directive, used equipment must be marked, collected separately, and disposed of properly.

WEEE Symbol Statement

The symbol shown below is on the product or on its packaging, which indicates that this product must not be disposed of with other waste. Instead, the device should be taken to the waste collection centers for activation of the treatment, collection, recycling and disposal procedure.

For more information about where you can drop off your waste equipment for recycling, please contact your local government office, your household waste disposal service or where you purchased the product for details of environmentally safe recycling.

Before disposing of this device, please delete all personal data stored on it to protect your privacy.

Battery Information
European Union—Disposal and recycling information
GIGABYTE Recycling Program (available in some regions)

This symbol indicates that this product and/or battery should not be disposed of with household waste. You must use the public collection system to return, recycle, or treat them in compliance with the local regulations.

End of Life Directives-Recycling

The symbol shown below is on the product or on its packaging, which indicates that this product must not be disposed of with other waste. Instead, the device should be taken to the waste collection centers for activation of the treatment, collection, recycling and disposal procedure.

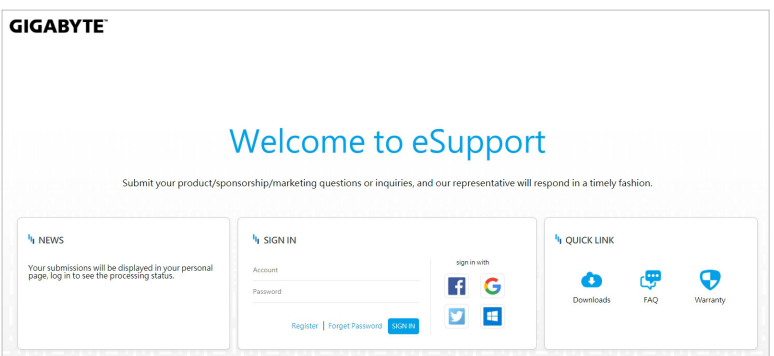
For any support regarding the EU General Product Safety Regulation (GPSR), please contact Giga-Byte Technology B.V. Steenoven 24, 5626 DK Eindhoven, Netherlands.
Email: EU.grp@gigabyte.com

J-MOSS による特定化学物質の含有情報

機器名称：パソコン	型名：AP551					
分類	化学物質記号					
	Ｐｂ	Ｈｇ	Ｃｄ	Ｃｒ（Ⅵ）	ＰＢＢ	ＰＢＤＥ
外殻	除外項目	○	○	○	○	○
CPU	除外項目	○	○	○	○	○
メモリ/SSD	除外項目	○	○	○	○	○
ビデオカード	除外項目	○	○	○	○	○
プリント基板およびその部品	除外項目	○	○	○	○	○
ヒートシンク/ファン	除外項目	○	○	○	○	○
外部信号コネクタ/ケーブル類	除外項目	○	○	○	○	○
電源ユニット	除外項目	○	○	○	○	○

注１ "○"は、算出対象物質の含有率が含有率基準値以下であることを示す。
注２ "除外項目"は、算出対象物質が含有マークの除外項目に該当していることを示す。
JIS C 0950：2021

連絡先

日本現地のサポートセンター
TEL : 050-3381-5092
メール: gigabyte_support_jp@gigabyte.jp
受付時間:
平日9:30〜18:00(JST)
※土日祝及び弊社休業日を除く
WEBアドレス(英語)：https://www.gigabyte.com
WEBアドレス(日本語)：https://www.gigabyte.com/jp/

- **GIGABYTE eSupport**
  技術的または技術的でない (販売/マーケティング) 質問を送信するには：
  https://esupport.gigabyte.com